

ひかわ参道 だより

●参道の車両通行止め期間に、調査を実施しました

氷川神社の「一の鳥居」改修工事(令和5年2月～5月)に伴い、一の鳥居付近が車両通行止めとなっております。期間中の印象や通行止めに対してのご意見を伺うため、アンケート調査を実施しました。

調査対象：一の鳥居周辺（吉敷町2～4丁目）にお住まいの方 約2,200世帯
実施時期：令和5年7月
回収率：33.4%程度（約734票）
アンケートのご協力ありがとうございました。

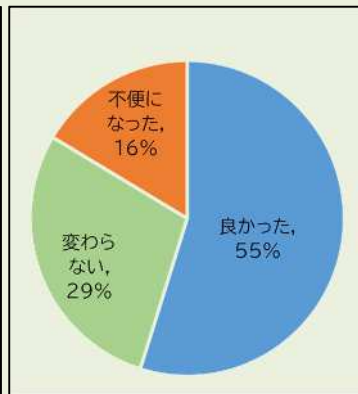


一の鳥居改修工事の様子

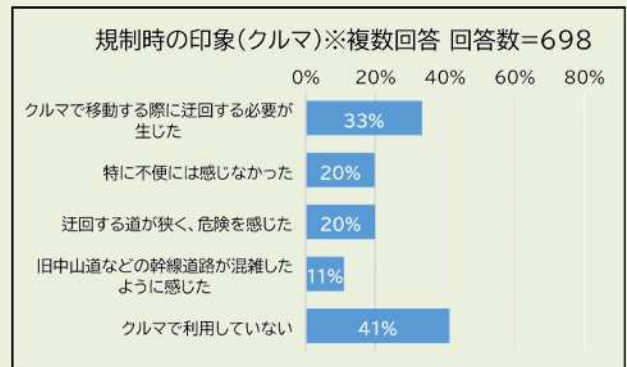
1. 通行止め時の印象について



(歩行時)

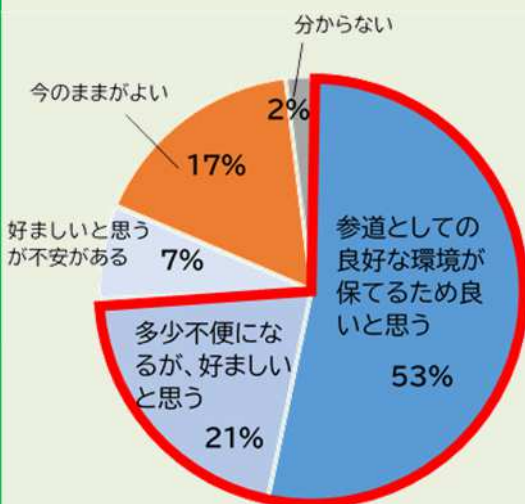


(自転車利用時)



(クルマ利用時)

2. 氷川参道の歩行者専用化について

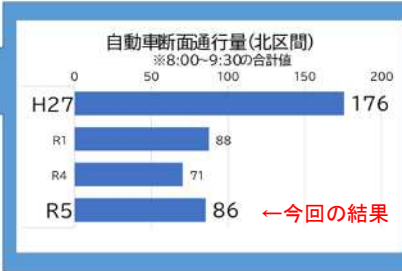
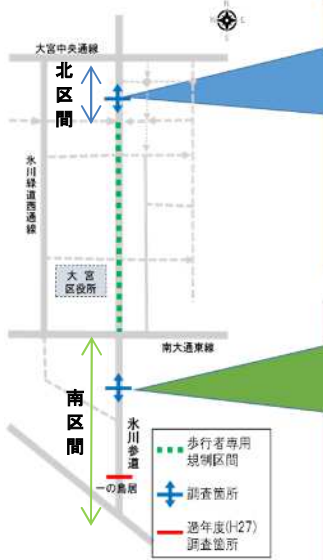


7割を超える方が賛同する傾向でしたが、一方で自由記述では以下のような意見がありました。

- ・参道から一方通行の道沿いに自宅があるため、大変不便になる。
- ・通行止めとなると大幅な迂回をしなくてはならなくなり、大変不便です。
- ・車両通行をやめてしまうと住宅地の中、事故のリスクを高めることになる。等

今後は、いただいたご意見や課題について、参道沿線、周辺地域にお住まいの方と共に検討していきたいと思っておりますので、ご協力をお願いします。

●一の鳥居改修工事中の交通量調査の結果

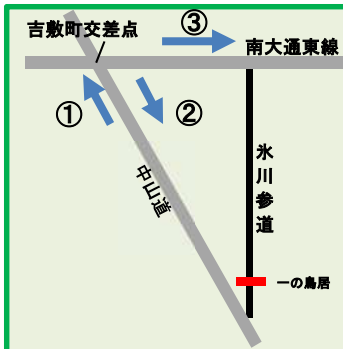


- ・平成27年と比べると半数以下となっています。
- ・中区間を歩行者専用規制した令和元年以降は、ほぼ横ばいとなっています。
- ・一の鳥居の通行止めによる影響はみられませんでした。



- ・平成27年と比べると半数以下となっています。
- ・一の鳥居付近を車両通行止めにしたため、通行台数は7台と非常に少ない台数でした。
- ・沿道居住者に利用が限定されたと想定されます。

●中山道など幹線道路への影響について



一の鳥居付近の通行止め時の、幹線道路の自動車台数を調査しました。平時に比べ大きな増減はありませんでした。

		令和3年調査	令和5年調査
①	中山道吉敷町交差点(大宮方向)	1,489台	1,594台
②	中山道吉敷町交差点(新都心方向)	1,595台	1,402台
③	南大通東線(産業道路方向)	2,621台	2,662台

※7:30~9:30及び13:00~15:00の4時間計

●来年度は社会実験を予定しています！

参道を車両通行止めすることで、車両の生活道路へのう回や参道沿いから入庫、出庫に影響が生じると想定されます。

そこで、令和6年度は、北・南区間で通過交通の抑止効果についての検証を行うため、社会実験を行います。

現在、交通シミュレーションを実施し、社会実験の内容を検討しています。

※実施にあたり地域説明会等により、皆様のご意見をお伺いします。



社会実験のイメージ

令和6年

・交通シミュレーションの結果を踏まえ、参道の交通規制後の影響に対する看板設置や一方通行の変更等の対策の効果を検証するため、社会実験を実施します。

令和7年

・歩専化に向けた交通規制等を行い、安全な歩行環境の実現を目指します。

▼▼さいたま市ホームページで検討協議会の資料や議事要旨を公開しています。▼▼

トップページ>市政情報>情報公開の総合的な推進
>情報提供>附属機関及び協議会等>附属機関及び協議会等の開催結果
>都市局>水川参道歩行者専用化検討協議会について

歩行者専用化

検索

【発行元】さいたま市 都市局 都心整備部 水川参道対策室 (大宮区役所6階)



さいたま市

電話番号 048-646-3122

FAX 048-646-3123

Email hikawasando-taisaku@city.saitama.lg.jp

さいたま市
PRキャラクター
つなぐ電メウ

